

テーマ 販路・市場の開拓

ECと海外進出で地域ブランドPRと販路拡大を目指す

旭川家具工業協同組合

地域ブランド「旭川家具」をインターネット販売の活用と海外進出により、販路拡大のみならずブランドのPRも同時に行う。

背景と目的

豊富な木材資源に囲まれた旭川地域では、古くから家具の製作が行われており、地域ブランドとして販売を展開していたが、近年の不況による国内販売の頭打ちを懸念し、共同販売事業の強化策を模索していた。

このような状況の中、旭川家具の販売数量の確保と地域ブランドのより一層のPRのため、販路の拡大を行うことを検討し、普及のめざましいインターネットによる販売を開始するに至った。

また、旭川家具の優れたデザイン性を強みとした積極的な販路開

拓を目指し、国内市場のみならず海外市場へ進出することにより販路の拡大を目指すこととした。

事業・活動の内容

インターネット販売に関しては、組合員4名で構成される「ネットショップ委員会」を立ち上げ、出品する製品のラインナップについて検討し、出品の際に表示する写真、共同展示場内に設置されたスタジオにて製品の撮影・写真の加工等を行い、インターネットショッピングサイトの最大手である「楽天市場」に出店している。

また、海外市場への進出については、家具に造詣の深い中国の市場へ進出することとし、上海で開催された中国国際家具展覧会に組合員8社で出展するなど、海外進出への足がかりをつくることにも、広く国内外に旭川家具をPRしている。

活動の成果

両事業とも、事業開始後間もないため、数値で把握できる成果に関しては少ないものの、着実に実績や手応えをつかんでいる。

インターネット販売に関しては、顔が見えないという特性があるため高額な商品は売れない傾向にあるが、そのような状況の中にあっても、10万円台の家庭向けのイスも数台販売するなど、高額商品でも徐々に実績を積み重ねている。

また、中国・上海で開催された中国国際家具展覧会に出展した際には、現地の消費者から旭川家具のデザイン性などが高い評価を受け、6件の商談が成立するなど、海外市場でも十分に競争できる手応えを感じた。

これにより、国内外を問わず広く旭川家具という地域ブランドをPRするとともに、販路開拓へのきっかけとなっている。



▲共同展示場内に展示されている旭川家具



▲組合事務所及び共同展示場

旭川家具工業協同組合

住所：〒079-8412
北海道旭川市永山2条10丁目1番35号
設立：昭和32年7月
出資金：71,500千円
電話：0166-48-4135
URL：http://www.asahikawa-kagu.or.jp
業種：木材木製品製造業
組合員：35人
組合専従者：6人